

第22回 南長野少年野球連盟 秋季大会新人戦 要綱

1. 主 催 南長野少年野球連盟
2. 協 賛 ・(株)タヤマススポーツ ・(有)ヴィクトリー
4. 大会使用球 ダイワマルエスJ球
5. 日 時 令和3年10月16日(土)・17日(日) 予備日10月23日(土)・24日(日)
 - ・犀川第2グラウンド
 - ・受 付 : 午前8時00分～
 - ・監督会議 : 各試合前グラウンドにて説明
 - ・開 会 式 : 行わない
 - ・試合開始 : 午前8時30分
6. 参加資格 南長野少年野球連盟登録チームで5年生以下の選手
7. 参加費 1チーム 6,000円
8. 競技規則 特別規則の他は、全日本軟式野球連盟規則による。
9. 競技方法
 - (1) 試合は5回戦で1時間20分とし、1時間10分を超えて次のイニングに入らない。3回終了時10点差、4回以降7点差の場合はコールドゲームとする。
 - (2) 同点の場合は1アウト満塁、次打者からの「促進ルール」を2回まで行い決着が付かない場合は抽選とする。
 - (3) 荒天で試合続行が不能の場合は、3回終了時点で試合が成立したものとする。
 - (4) 各チームは審判を2名選出し、担当する試合の30分前には会場に集合すること。
 - (5) 特別ルール(ローカルルール)の他は、全日本軟式野球連盟規則による。
10. その他
 - (1) ベンチは組み合わせの若い番号チームが1塁側とする。
 - (2) 各チームの主将は、第1試合は開始30分前、第2試合以降は前試合の2回終了時に各グラウンドの本部に集合し、メンバー表の提出及び対戦チームとの交換をする。
 - (3) 監督が抗議、選手に指示する場合はグラウンドに出てもよい。ただしラインまでとする。
 - (4) 競技中のケガについては、最初の応急処置のみ主催者で対応するが、事後処置については本人の負担とする。なお、スポーツ損害保険等は各チームにおいて責任を持って加入するものとする。
 - (5) 各チームは、審判を担当する試合に2名を出し競技方法記載に準じて審判を行うこと。
 - (6) その他、記載のないものは連盟要綱に準ずる。
 - (7) シートノックは行わない。
 - (8) 各試合両チームからボールボーイを2名出すこと。
 - (9) ベンチは選手と監督 背番号の付いているコーチとスコアラーの1名とする。応援の保護者はベンチと距離をとること。概ね1、3塁ベースより後ろ。
 - (10) グラウンド当番のチームは、ベース・ピッチャープレート・ラインカー・トンボ等グラウンド整備に必要な物をお持ち下さい。石灰は連盟で用意します。
 - (11) ホームからピッチャープレートは16mとし14mルールは適用しない。
 - (12) ホームランラインは両翼60mとする。 (4年以下 14m適用あり)

メンバー表交換時の4年生と申告する。